キャラクター名
神門　命（かみかど　みこと）

プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ ブラックドッグ	ワークス	ヒーローB	カヴァー	機械整備士
オプショナル		年齢	25	性別	男
覚醒	償い	衝動	破壊	初期侵食率	43 %
出自	有名人	経験	長期入院	邂逅	借り

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	4		0			4
感覚	2	1	2		4	9
精神	2		0			2
社会	0		1			1

HP	30
行動値	20
(非装備時)	20
戦闘移動	25
全力移動	50

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	1		ＲＣ	1		交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：ヒーロー	3	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
クイックモード	射撃	9r+1				コスト:2　加速装置　行動値+(Lv*4)
クレイジーモード	射撃	9r+1		15		ｺｽﾄ:5　加速装置+ヴァジュラ　行動値+(Lv*4)、攻撃力+(Lv*3)暴走付与
		0				
ライトニング	射撃	13r+21		17		コスト:2　アタックプログラム　相手ドッジダイス-2

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
パワーソース：ビサイド	
ヒーローズクロス	
リニアキャノン	
ロックオンサイト	
コネ：ヒーローマニア	
ハイドアウト	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
Dロイス：実験体	P	N		
シナリオ：ジェイミー西崎	P　友情	N 猜疑心		
レネビの義肢（自称：SSS）	P 連帯感	N　嫌気		
クロガネ	P 好奇心	N　憐憫		
シャドウジェイル	P　感服	N　不安		
サンスキャット	P　信頼	N		
アレン西崎	P　同情	N　憤懣		

最大財産P:　4	残り財産P：　2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト（ブラックドッグ）	2	2						
効果：	C-Lv							
ハードワイヤード	7	-	常時	至近	自身	-	-	
効果：	専用アイテムLv個取得。							
ハイマニューバー	5	4	メジャー	武器	-	射撃	リミット	
効果：	シーン1回。命中判定の達成値+(Lv*5)							
アタックプログラム	7	2	メジャー	-	-	射撃	-	
効果：	命中判定の達成値+(Lv*2)							
加速装置	5	2	セットアップ	至近	自身	-	-	
効果：	ラウンド間行動値+(Lv*4)							
ヴァジュラ	5	3	セットアップ	至近	自身	-	リミット	
効果：	シーン間ブラックドックエフェクト攻撃力+(Lv*3)、暴走を受ける							
クレイジードライブ	5	5	メジャー	-	-	-	80	
効果：	暴走中、攻撃力+(Lv*4)							
小さき密偵	★	1	メジャー	-	-	-	-	
効果：	体内格納の小型ドローンで周囲を目立たず偵察できる。							
イクイップリペア	★	-	-	至近	自身	-	-	
効果：	コスチュームやガジェットが損傷しても、翌日には新品同様に修復される。							
セキュリティカット	★	1	メジャー	至近	効果参照	-	-	
効果：	必要に応じて知覚orRC判定。建物のセキュリティや電子的ロックを解除できる。							
レスキューアクション	★	-	メジャー	至近	自身	-	-	
効果	:必要に応じて肉体or交渉判定。事件現場に残された人々を救出し、安全な場所まで退避させるエフェクト。ヒーローとしての活躍が第三者やメディアを通じてすぐに多くの人間に知れ渡ることを表すエフェクト。							
効果：								
効果：								

国民的俳優兼ヒーローという父を持ち、その関係からヒーローたちの装備や拠点施設の整備に携わっていた機械整備士。
設備メンテナンス中にヴィランのサイバー攻撃を受け、機械の暴発事故に巻き込まれたことで肢体の一部を失ってしまった。
事故後に治療の過程でオーヴァードに覚醒し、失った肢体の代わりにレネゲイドビーイングの義肢を融合させるという
実験の被検体にされ、長期の入院を余儀なくされた。

命は融合に使われたレネビとの相性が良く、また非常に協力的なレネビであったため早くに適合したが、
同じ事故に巻き込まれた同僚たちは事故そのものの負傷や、命と同じ被検体にされ体が耐え切れずにジャーム化するなどし、
みな帰らぬ人となったため、自分だけが生き残ったことに強い後悔と罪悪感を抱いている。
現在はその罪悪感を誤魔化すかのように、父と同じヒーローの道を選び活動している。

クール系俳優で浸透している父の顔立ちを強く引き継いでいること、義肢がお喋りなレネビであることを伏せて活動していることから、
世間からはクールな一匹狼のヒーローという認識を持たれており、スポンサーからもヒーローとしてそのような演出を求められている。
しかし実際は、社交性こそ高くはないものの、人当りは柔らかく、クールな一匹狼という世間からのイメージとのギャップに苦しむ
ごくごく普通の、若干苦労性な気のある青年。
馴れ合いを嫌うキャラ付けと振る舞いを求められている一方、実際には自分の体のことや折入った相談もできるような
気の置けない親友が欲しいと思っている。
が、事故の同僚たちのことがフラッシュバックしたり、もともと会話が得意でないこともあり、
自分から積極的に友人をつくることができないでいる。

レネビは男性性をベースに持つお喋り好き。
社交性が高くスキンシップを好み、命の腕でもあるのにお構いなしに他人の肩に触れたりするのでしょっちゅう命から叱られている。
『えっ、むしろ俺こそがミコトの友達じゃねーの！？』「そういうのじゃないから」